

『地域資源を活かす保全整備と 活力ある地域づくり』を目指して

農業農村では、貴重な資源である「農業用水(水)」、「農地(土)」から、食料となる農産物が生産され、そこで人々が生活することにより、安らぎのある「農村空間や生活空間(里)」が育まれています。

このような環境の中、本県では、標高10mから1,400mに至る標高差に富んだ地形や豊富な水資源、長い日照時間などの自然条件を活かし、一年を通して多彩な農業が営まれ、良好な多面的機能が維持・発揮されています。

一方、農業農村では、農業者の減少・高齢化の進行、農産物価格の低迷、TPPをはじめとするグローバル化の進展に加え、非農家の増加による混住化など、様々な課題に直面しており、本県農業農村が発展するためには、持続可能な力強い農業の実現に向け、意欲ある担い手が将来展望を持って、その力を最大限に発揮し、安心して農業に取り組める環境を創り上げる必要があります。さらに、多彩な風土や先人によって培われた貴重な資源や絆を大切に守り育て、次の世代にしっかりと継承していかなければなりません。

このため、農業農村整備分野では、群馬県農業農村振興計画2016－2019の部門計画として、「水」、「土」、「里」、「協働」をキーワードに『ぐんま水土里保全プラン2016』を策定いたしました。

本プランにおいては、これまで以上に地域の特性を踏まえた整備を進めるとともに、先人たちの努力によって築き上げられた施設の保全、そして、安全で安心して生活できる農村づくりに取り組むこととしています。

また、これまで整備した農地や農業水路・農道などの地域資源を良好な状態で引き継いでいくため、地域農業の担い手を中心とした農業者と地域住民が連携した地域の協働により保全活動が適正に行われるよう地域の活力を高めて参ります。

本プランに基づく、農業農村整備を着実に推進・実行していくためには、県民の皆様のご理解のもと、農業者、農業団体、行政が連携し、一体となつて取り組むことが不可欠と考えております。

豊かな農業農村を支える「水土里の保全」に向け、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年3月

群馬県農政部長

宮崎 一隆

目 次

はじめに	1
第1章 農業農村整備等の役割及び成果	2
第2章 水土里の現状と課題	8
第3章 水土里の「保全整備」と「協働」の基本方針	12
第4章 基本施策（「保全整備」と「協働」）	14
第1節 水土里の保全整備	16
① 「水」の保全整備	16
② 「土」の保全整備	19
③ 「里」の保全整備	22
第2節 協働	27
第5章 地域計画	30
① 中部地域	31
② 西部地域	36
③ 吾妻地域	41
④ 利根沼田地域	45
⑤ 東部地域	49
第6章 事業実施に当たっての基本的な事項	54
ぐんま水土里保全プラン2016策定経過 等	56

はじめに

趣 旨

県では、平成23年3月に『ぐんま水土里保全プラン』を策定し、「農業の持続的発展」、「農村の振興」、「食料の安定供給」、「多面的機能の発揮」に向けて、『魅力ある農業農村を育む基盤づくりと活力ある地域づくり』を目指して、農業生産活動を支える生産基盤の保全整備と、農業者と地域住民などの協働による農地や農業水利施設などの地域資源の保全活動を推進してきました。

しかし、農業農村においては、農業者の減少・高齢化による担い手の不足、農産物価格の低迷による農業所得の減少などの農業における課題と、過疎化、少子高齢化、地域活動組織の脆弱化などの農村社会における課題がより顕著になってきています。

このようなことから、持続可能な「力強い農業」の実現と、地域の「協働による保全活動」を一層推進し、地域の活力を高めるとともに、「食料の安定的な供給」と「多面的機能を維持・発揮する農業農村」に向け、各種施策を講じていくことが重要となってきています。

このため、県では、農業農村の中長期的な将来を見据えた「水」、「土」、「里」の保全整備と、併せて、地域における「協働」を推進し、農地や農業用水などの地域資源を将来へ引き継ぐことを目指します。

プランの性格

農政部の部門計画として、国の農業農村施策との整合を図りながら、本県の農業農村の生産基盤・生活基盤の保全整備と協働の方向性を示す指針として位置付けます。

目標年度

本計画は、今後10年先を見据え、平成31年度を目標とする4ヶ年計画(平成28～31年度)とします。

上位計画との整合

【群馬県農業農村振興計画 2016-2019】

力強く成長する農業の実現

力強い担い手の育成
攻めの農業生産の展開
生産基盤の保全・整備
農産物のブランド力強化

活力と魅力にあふれる農村の創造

地域資源の積極的な活用
農村回帰による地域活力の創出
快適で豊かな農村環境の維持・継承

安全・安心な食料の生産・確保

安全・安心な食の安定供給
食と農に対する理解醸成

【ぐんま水土里保全プラン 2016】

【水】の保全整備
～ 農作物の安定生産と多彩な作物生産に向けて ～

【土】の保全整備
～ 担い手を育む生産基盤の確保に向けて ～

【里】の保全整備
～ 暮らしたい活力ある安心・安全な農村に向けて ～

【協働】
～ 地域コミュニティ機能の維持・発揮と
県民の理解促進に向けて ～